



鳥井まちセン便り

第 53 号

発行者 鳥井まちづくりセンター
令和 5 年 2 月 16 日発行

新しい年を迎えて…

鳥井町の皆様こんにちは。まちづくりセンターの宮脇です。
立春とは言えまだまだ寒い日が続きます。しかし、草木は少しずつ芽吹き鶯のさえずりもまもなく聞けそうです。服部嵐雪の句に「梅一輪一輪ほどの温かさ」とあります。先日僅かに咲いている小さな小さな梅の花を見つけ、ほのかな温もりとこれから温かくなるであろう情景を目に浮かべ、思わず顔がほころんでしまいました。

さて、コロナ禍も3年が経過し政府は本年5月よりコロナ感染症の法的位置付けを季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行する方針です。しかし、位置付けが変わっても感染力が弱くなる訳ではありません。1日でも早い終息を願いつつ引き続き対策には万全を期し、さまざまな事業を行いたいと考えております。皆様には、今後ともご指導とご協力をよろしくお願い致します。

高速道路見学会

10月29日(土) 晴天の中カナツ技建(株)さんと(株)ダイニさんのご協力の下、28名の参加者と共に静間橋を西から東へと渡り、日本海の眺望を楽しみました。その後、工事概要や施工方法重機の説明を受け楽しい半日を過ごしました。



卒業記念壁画

11月30日(水) 曇り空の中ワタツミ会の協力の下、鳥井小学校6年生9名がそれぞれ個性豊かに自分を描きました。



鳥井っ子フェスタ

11月13日(日) 小雨の降る中、子ども達を対象にドッチビー大会・射的、小学生保護者によるカレーライスの振る舞いが行われました。小学校の教室には保育園児・小学校児童の力作が展示されており、午後からは多根神楽団による大蛇・恵比寿の舞で、子ども達の賑やかな声が会場を満たしました。文化協会、体育協会、ワタツミ会の皆様、ご協力ありがとうございました。



フラワーアレンジメント教室

12月23日(金) JA グリーンの光明講師を招き、毎年恒例のフラワーアレンジメント教室を開催しました。20名の参加があり、思い思いの正月用飾り花を作りました。次年度も開催を予定しておりますので是非参加してください。



まちセン学習講座

2月5日(日) 石見銀山資料館館長でさぎみの仲野義文氏を講師に招き、「北前船の時代と鳥井」というテーマで講演を開催しました。23名の参加があり、当時の廻船の所有状況と規模、鳥井の船番所を通過した商品或いは廻船問屋の経営状況などの説明を受けました。参加者から、たたら製鉄についても知りたいとの要望がありました。

